



# 楠隼 Letter

～ 来たるべき日のために ～

鹿児島県立  
楠隼中学校  
楠隼高等学校  
第34号  
令和4年7月発行



## 高校1年生 ミニフィールドワーク

7月9日(土)に高校1年生が学校近隣のことを深掘りすべく3コースに別れてフィールドワークを行いました。

農業コースでは、畑地かんがい事業について事前学習を行い、当日は、その大元である荒瀬ダムやスマート農業をしている大園さんの畑を見学しました。生徒たちは広大なダムや新しい農業の形に圧倒されながら、かんがい事業の大きさにロマンを感じていました。

精肉コースでは、普段感じることのできない精肉の全過程をと畜の場面も含めて高山ミートセンターで見学しました。命を食べて自分たちは生きている。そのような当たり前のことを実感することができ、人生観が変わったのではないのでしょうか。

加工コースでは、霧島ヶ丘公園内のくろぶたの丘の工場を見学しました。マイスターの方から、おいしい生ハムやソーセージの製造過程だけでなく、進路や人生のアドバイスまで丁寧に教えていただき、生徒の見聞は大きく広がっていました。

今回の経験を通して、実際に行ってみることでしか得られないものがあるということ、生徒たちは実感できたと思います。御協力いただいた皆様には感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。



## 中学2年生 ディスカバリー鹿児島

7月15日(金)に、中学校2年生のディスカバリー鹿児島を実施しました。生徒たちは、鹿児島市の施設を見学したり鹿児島市内を散策したりしながら、鹿児島の風土や文化・産業を通して、鹿児島の良さについて学習しました。

バスに乗って学校を出発した生徒たちは、まず、桜島フェリーに乗船して鹿児島市へ移動し、御楼門を見学しました。その後、黎明館で施設を見学し、鹿児島の刀剣や磁器について説明を受けました。昼は、鹿児島市を自由散策しながら自分たちで店を探し、昼食をとりました。学校へ戻る道中、湯之平展望所へ立ち寄り、桜島の大自然を見学しました。鹿児島のシンボルである桜島の雄大さに感動する生徒の様子も見られました。1日では時間が足りないと感じた生徒もあり、非常に充実した校外学習となりました。

